

○ 株式会社アドヴァンスト・インフォメーション・デザイン

(代表取締役社長 戸谷 典孝 松本市)

<行動計画>

従業員が、仕事と子育てを両立しながら、その能力を十分に発揮できるような雇用環境の整備を行うとともに、次世代育成支援について地域に貢献する企業となるため、次のような行動計画を策定する。

1. 計画期間 平成28年4月1日～平成31年3月31日

2. 内 容

子育てを行う従業員等の職業生活と家庭生活との両立を支援するため次の目標を設定し雇用環境の整備をおこなう

目標1：計画期間内に、育児休業の取得状況を次の水準以上にする。

男性従業員：計画期間内に1人以上取得すること。

女性従業員：取得率を75%以上にする。

<対策>

○平成28年4月～ より利用しやすくするために、必要な育児休業制度の見直しを行う

目標2：看護休暇をより利用しやすい休暇とするための施策を検討する。

<対策>

○平成28年4月～ 現在無給の休暇であるが、積立有給の制度化を検討する

目標3：計画期間内に、1カ月1人当たり総労働時間を5時間削減する。

<対策>

○平成28年4月～ 代休取得および計画有給を活用し連続休暇化を推進する。

<メッセージ>

これからの企業には、さらに進むと思われる少子高齢化や人口減少・グローバル化などの問題に対応するために、社会基盤を再整備し様々な形のワークライフバランスを実現することが求められています。

育児や介護と両立したいなど、働き方のニーズが多様化する中で、企業制度の拡充は今後益々重要となります。

当社は、長年の取組みの結果、男性の育児休業取得が浸透してきたと実感しており、男性・女性共に積極的に育児に参加できるよう、発想を豊かにし、若い人が活用しやすい制度を築いていきたいと考えています。

育児勤務取得率の向上や育児勤務期間の延長、介護支援制度の拡充など、社員からの意見を取り込みながら更に諸制度を見直し、仕事と私生活をどちらも充実させる環境を提供し、今後も真のワークライフバランスの実現を目指してまいります。